

58)湯船川

1.  
頭首工  
 $h = 1.5\text{ m} + 1\text{ m}$   
魚の遡上は困難である。  
現在は渇水している



58)湯船川

2.  
河川状況  
水草の茂る流れである。



58)湯船川

3.  
頭首工  
 $h = 1.5\text{ m}$   
石積緩勾配である。



58)湯船川

4.  
頭首工  
 $h = 1\text{ m} \times 2$   
右方は8へ続く。



58)湯船川

5.  
河川状況  
水草の茂る中を清水が流れている。



58)湯船川

6.  
河川状況  
一部には瀬・澁があり、自然に近い流れを形成している。

58)湯船川  
7.  
河川状況  
河床はヨシが覆って  
いる。  
上方に頭首工あり。



58)湯船川  
8.  
上蒜山と牧草地



58)湯船川  
9.  
頭首工  
 $h = 1\text{ m} \times 2\text{ 段}$   
水草が茂り、人は川  
に近付きにくい。



58)湯船川  
10.  
砂防ダム  
 $h = 8\text{ m}$   
上流側は広く堆砂し  
ている。



58)湯船川  
11.  
堆砂状況  
砂防ダム上流側は自  
然状態の山野である。



58)湯船川  
12.  
河川状況  
礫川で自然の流れで  
ある。

58)湯船川  
13.  
蒜山堆積層  
砂礫が堆積し、丘陵  
地形を形成している。



58)湯船川  
14.  
自然河川  
谷川として流れてい  
る。  
大山椒魚も生息して  
いよう。



取出

余 白 差込 ◀ E-L

INBA



59)明連川  
15.  
河川状況  
幅広い河原はヨシが  
茂り、川には魚が多く  
泳いでいる。



59)明連川  
16.  
支川  
三面張となり魚はす  
めない。



59)明連川  
17.  
頭首工  
礫を積み上げており  
魚にやさしい構造で  
ある。

明連川

59)明連川  
18.  
河川状況  
河川公園として整備  
し、石積頭首工は魚  
にやさしい構造であ  
る。



59)明連川  
19.  
頭首工  
 $h = 1\text{ m} \times 2$   
23. の接写  
石積構造である。



59)明連川  
20.  
頭首工  
 $h = 3\text{ m}$   
魚道あり



59)明連川  
21.  
頭首工  
 $h = 1\text{ m}$   
川はヨシが茂り、自  
然に近い流れである。



59)明連川  
22.  
河川状況  
礫川で瀬をなした清  
流である。



59)明連川  
23.  
河川状況  
護岸は無く自然状態  
の流れである。

59)明連川  
24.  
頭首工  
h = 1 m  
自然状態の流れでヒ  
ラメが泳いでいる。



59)明連川  
25.  
砂防ダム  
h = 8 m  
魚の移動は不可能で  
ある。



59)明連川  
26.  
砂防ダム下流側  
自然状態の流れであ  
る。



59)明連川  
27.  
ロータリークラブ碑



59)明連川  
28.  
ロータリークラブで  
漆を植樹している。



59)明連川  
29.  
床止工  
h = 2 m  
自然状態の流れで、  
両側は自然林が茂り  
清流である。

59)明連川

30.

河川状況

自然の清流で大山椒魚が生息しているものと期待される。



59)明連川

31.

砂防ダム

h = 8 m

魚の移動は不可能である。



59)明連川

32.

ダム直下の状態

大山椒魚の住処もありそうである。



59)明連川

33.

支谷

溜沢である。



59)明連川

34.

自然状態の清流であるが、右岸が植林地で、谷底に草木は少なく、魚の餌は少ないようである。



59)明連川

35.

国有植林地

草はあるが木は生えていない。